

未来を開く

長井市立長井北中学校 No62 令和4年12月6日

第2回学校運営協議会開催

「たくましく生き抜く子どもを育てるには…」ビジョンと手立てを地域の方々とともに考え、開かれた学校をともに創っていききたい。



12月2日(金)に第2回学校運営協議会を開催しました。委員の方々は右記のとおりです。

校舎改修工事の進捗状況を確認しながら、授業の様子をご覧いただきご意見をいただくことができました。

さて、今回の協議のテーマは、令和4年度の生徒の活動や、学校・保護者・地域の関わりを振り返りながら、

①教職員の時間外勤務を縮減するにはどうすればよいか。②PTA総会学年・学級懇談会を充実させるにはどうすればよいかです。グループでの検討を含め、参加者全員で熟議していただきました。

■当日の流れ■

- 1 開会
- 2 あいさつ
 - (1) 学校運営協議会長
 - (2) 校長
- 3 授業一巡
- 4 協議
 - (1) 第2回学校評価について

(2) 熟議

- ・時間外勤務縮減について
 - ・総会、懇談会充実について
- 7 その他
 - ・事業中間報告
 - 8 閉会

■令和4年度 長井北中学校学校運営協議会 委員名簿■

(敬称略 ◎会長 ○副会長)

NO	氏名	所属・役職名	備考
1	◎大竹 仁	中央コミュニティセンター館長	地域代表
2	○竹田 啓	長井小学校長	関係機関
3	横澤 敏	致芳コミュニティセンター館長	地域代表
4	高橋 順一	西根コミュニティセンター館長	地域代表
5	鈴木 義明	致芳小学校長	関係機関
6	樋口 則明	西根小学校長	関係機関
7	平 進一	長井市子ども会育成会連絡協議会長	地域代表
8	鈴木 亮	致芳地区主任児童委員	地域代表
9	小野 卓也	P T A会長	保護者代表
10	戸村さゆり	P T A母親委員長	保護者代表
11	横澤 聡一	学校教育課長	事務局
12	高橋 慧介	地域づくり推進課主事	
13	大場 隆	コミュニティ・スクールディレクター	
14	迎田 浩昭	長井北中学校長	
15	新野 幸博	長井北中学校教頭	
16	仁科佳代子	長井北中学校事務主査	
17	中善寺由美	地域学校協働活動推進員	



「熟議」：各委員からのご意見等

教職員の時間外勤務を縮減するにはどうすればよいか。

- できるところから、部活動の地域移行を進める必要がある。
- 部活動ごとに、参加する大会の数を減らしたり、平日の活動回数の見直しが必要なのではないか。
- 授業指導する時に使用する教具や学習プリントを、互いに融通し合ったり既存のものを活用などできないものか。
- 先生方の熱心でいねいな指導に感謝している。しかし、子どものことを考えてやり過ぎてしまい、時間の超過につながってはいないか。
- 先生方ご自身が、心身の健康を保てるような働き方をすることが、結果的に子どものよりよい指導につながることを理解してほしい。
- 地域の方々の力を積極的にお借りして、学校内のマンパワーを増やせないものか。
- 校務のデジタル化を推進し、効率化を図る工夫が必要。



PTA総会、学年・学級懇談会を充実させるにはどうすればよいか

- コロナ禍の影響があり、集まることへの抵抗感が高くなっている

ことは否めないものの、子どもの頑張りや活躍する姿を見たり、講話を設定したり、開催場所を変更するなど、参加してよかったと実感できるような工夫が必要だろう。

- 学級単位であれば、集まらなくてもタブレットを使って学級懇談会を開催することは可能なのではないか。
- 懇談会の協議内容に、学級行事や学年行事を検討・決定する内容があれば、興味を持って参加してくださるのではないか。
- 主任の先生や担任の先生から運営方針を聴くのは『親』と限定せず、『親子そろって』聞くようにすれば、家庭での話題にもなるし関心を持ってくださるのではないか。



他にも・・・

- ・授業に一生懸命向かう姿から、「わかるようになりたい」という意志を感じた。
- ・仲が良い雰囲気が漂い、安心感の中で学習していた。
- ・小学校時から比べると、たいへん成長した姿を見ることができてとても良かった。先生方の日々の指導に感謝したい。

などのご意見をいただきました。令和5年度に向けて、計画や準備を進めてまいります。